



①



②



③

- ①加工品を求める来場者
②今年も人気の餅投げ
③旭産野菜の宝船

実りの秋の祭典に多くの来場者

海上産業まつり〜ふるさと・ふれあいフェスティバル〜

実りの秋の祭典第2弾。海上産業まつりが11月23日、海上コミュニティ運動公園で行われました。当日は朝から小雨がぱらつくあいにくの天気にもかかわらず、旭市産の新鮮な農産物や各種加工品を求める多くの人でにぎわいました。ステージイベントや各種催しも好評で、恒例の餅投げでは餅を求める多くの人々がステージ前に集合し、会場は大きな歓声に包まれていました。

沖縄交流事業

児童たちが交流の架け橋に

姉妹都市の沖縄県中城村^{なかぐすく}の児童18人が11月19日、20日の2日間、旭市を訪問しました。この事業は沖縄県と旭市の児童が体験学習を通じて、互いの歴史や文化、自然を学び、交流を図ろうというもの。19日に行われた歓迎会では、学校紹介や互いの芸能を披露したほか、お囃子^{はやし}のリズムに合わせ、みこしを担ぐ子どもたちの姿がありました。



笑顔でみこしを担ぐ中城村の児童

第一中学校創立60周年記念式典

地域に根差した学校 60周年を祝う



祝いや激励の言葉が贈られた式典

創立60周年を迎えた一中が11月28日、同校体育館で記念式典を行いました。同校の創立は昭和31年4月。以来、地域に根差した学校を目指し、生徒や保護者、地域に信頼される学校づくりに取り組んできました。この日、来賓や在校生などが出席した会場では、祝いや激励の言葉が贈られたほか、第6回卒業生の林重見さんと八木雅之さんによる講演も行われました。

市議会議長・副議長が決まりました

平成27年旭市議会第4回定例会閉会日の12月16日、議長・副議長選挙が行われ、議長に平野忠作議員、副議長に島田和雄議員が選ばれました。



議長
平野忠作議員(神宮寺)



副議長
島田和雄議員(見広)

12/4 災害時の物資供給協定を締結

旭市とセブン-イレブン・ジャパンとの物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定



協定書を手にする内海マネジャー(右)と明智市長

株式会社セブン-イレブン・ジャパンと「災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定」を結びました。この協定により市では、災害発生時における食料品などの物資供給、営業の継続や早期営業再開の対応協力を要請できるようになります。

12/5 飯岡中卒業生たちが思い出の校舎を巡る



屋上で記念撮影をする参加者たち

ながら校舎を巡る参加者たちは「懐かしい、記憶に残しておきたい」などと話していました。

飯岡中の新校舎移転を前に、旧校舎の見学会が5日と6日の2日間にわたって開催されました。この日は卒業生など約70人が参加。校長の案内の下、思い出話や記念撮影をしながら

12/12 二中が音楽イベント開催、にぎわう会場



演奏に合わせて踊りも披露

グリーンズやSONIAといった市民音楽団体も出演。手拍子が始まるなど、会場は多くの来場者でにぎわっていました。

二中吹奏楽部とボランティア部によるコンサート「Happiness of Asahi II ～音楽でつながる“WA”～」が、東総文化会館で開催されました。この日は二中吹奏楽部のほか、マ

第11回旭市社会福祉大会

支え合い、助け合う地域福祉を推進



ヒット曲を披露する山本さん

旭市社会福祉大会が11月28日、東総文化会館で開催され、社会福祉の発展に功労のあった人の表彰や、福祉のまちづくりを推進する大会宣言などが行われました。

大会後は、社会福祉作文で最優秀賞を受賞した高野杏司くん(琴田小・5年)と長谷川紗来さん(一中・2年)が入賞作文を発表し、フォークシンガーの山本コウタローさんが地域福祉やボランティア活動についての講演を行いました。最後は「走れコウタロー」など4曲が披露され、会場からは手拍子や拍手が送られていました。

第53回青少年健全育成剣道大会

鍛錬の成果を競い合う



腕を競う剣士たち、体育館に掛け声と竹刀の音が響く

児童・生徒の親睦と心身の健全育成を図る剣道大会が12月6日、二中体育館で開催。14団体135人が出場し、互いに腕を競い合いました。各部門の優勝者は以下のとおり。 ※敬称略

【小学校】団体／低学年：市民剣道クラブ 高学年：市民剣道クラブ 個人／低学年：石毛佑典(旭タッチヤング) 高学年：金谷総真(市民剣道クラブ) 低学年(奨励)：山田悠貴(共和少年剣道団)

【中学校】団体／男子：海上中 女子：二中 個人／男子：河津悠真(二中) 女子：石井愛里佳(飯岡中)

【高校】個人／男子：関勇人(東総工)